

アプリケーションガイド

テフロンエンドパッドと使い捨て皮膚接触用低アレルギー性パッド

601V2.5 Multiport[®] シミュレーターでの使用向け



使い捨て低アレルギー性パッド



601V2.5 マルチポート[®] シミュレーター

SOLAR[®]

L I G H T

コンポーネントのセットアップ

図1は、人間の皮膚との接触に適した白いテフロンエンドパッドを示しています。テフロンエンドパッドは、強化光学システムのUV光出力面がエンドプレートの皮膚接触前面より1ミリメートル下になるように調整できます。テフロンエンドパッドを装着するときは、カウンターボアの大きい方の開口部が外側を向いていることを確認してください。テフロンエンドパッドは摩擦によって所定の位置に保持され、手動で前後に調整します。テフロンエンドパッドは、高度な光学システムユニットの前方位置にある場合、PMAセンサーの検出器上部を個々の高度な光学システム出力端に挿入してUVレベルを測定できるように設計されています。

皮膚接触用の使い捨て低刺激性パッドには、パネリストの皮膚と接触して接着する粘着コーティングを覆う取り外し可能なタックシートが付属しています。

使用手順

- 1 テスト用に皮膚を準備します。パッドと製品を塗布する領域に印を付けます
- 2 使い捨ての低刺激性パッドを601の端に置き、図1のテフロンエンドパッドに接触するようにします（タックシートを外側に向けて）。LLGの先端が低刺激性パッドの背面と面一またはそれを超える場合は、テフロンエンドパッドのネジ（図3を参照）を調整して距離を長くし、LLGが皮膚に接触しないようにします。
- 3 テスト対象物をテスト領域に塗布します。
- 4 低刺激性パッドのタックシートを取り外して、テスト部位に塗布する粘着剤の端を露出させます。601を使用してLLGを皮膚に貼り付け、エンドパッドを目的の部位に貼り付けます。

使い捨ての低アレルギー性パッドの大きな利点は、パネリストが高度な光学システムをテストサイトから外すことなく移動できることです。さらに重要なのは、シミュレーターをオフにせず、高度な光学システムをテストサイトから取り外すことができ、高度な光学システムを最後の位置に正確に再挿入してテストを続行できることです。

*使い捨て低刺激性パッドは、他の使い捨て医療用パッドと同様の方法で廃棄できます。

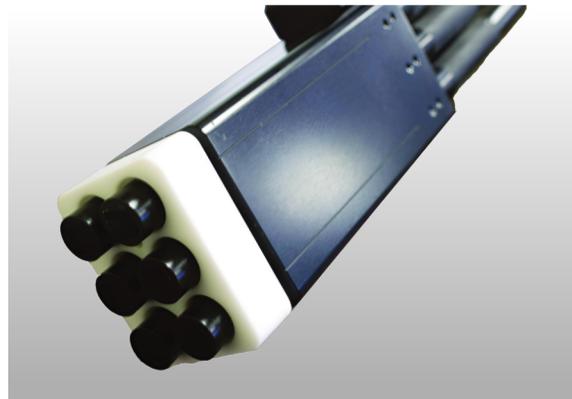


図1. テフロンエンドパッド(白)P/N SL-06163を使用したSPFテスト用の高度な光学システムを示します



図2. 使い捨て低アレルギー性パッド(青)P/N SL-06392を示します

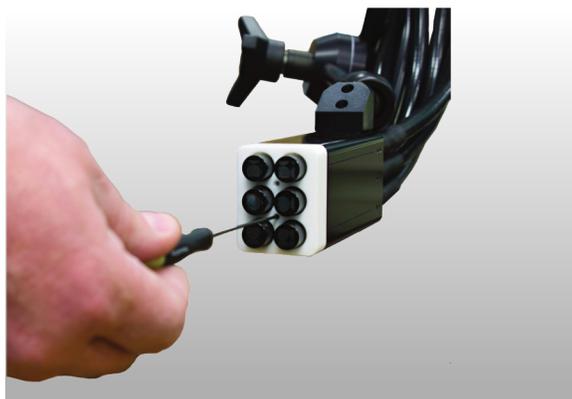


図3. テフロンエンドパッドとLLGホモジナイザー間のスタンドオフ距離を調整する2本のネジを示します